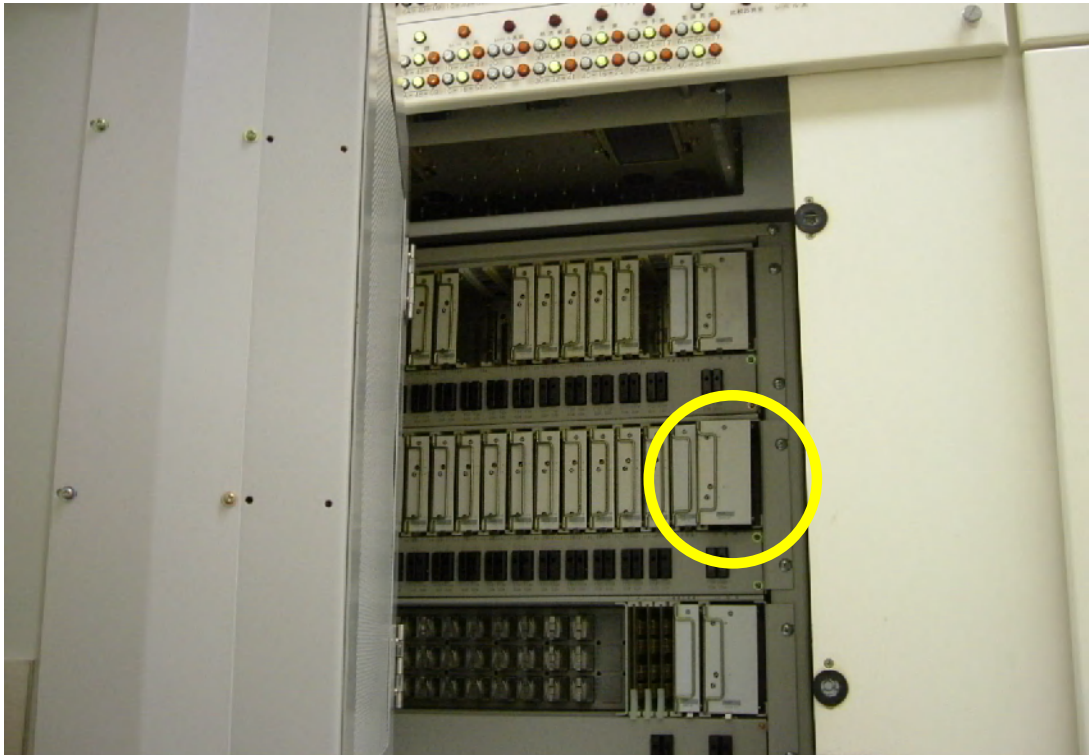


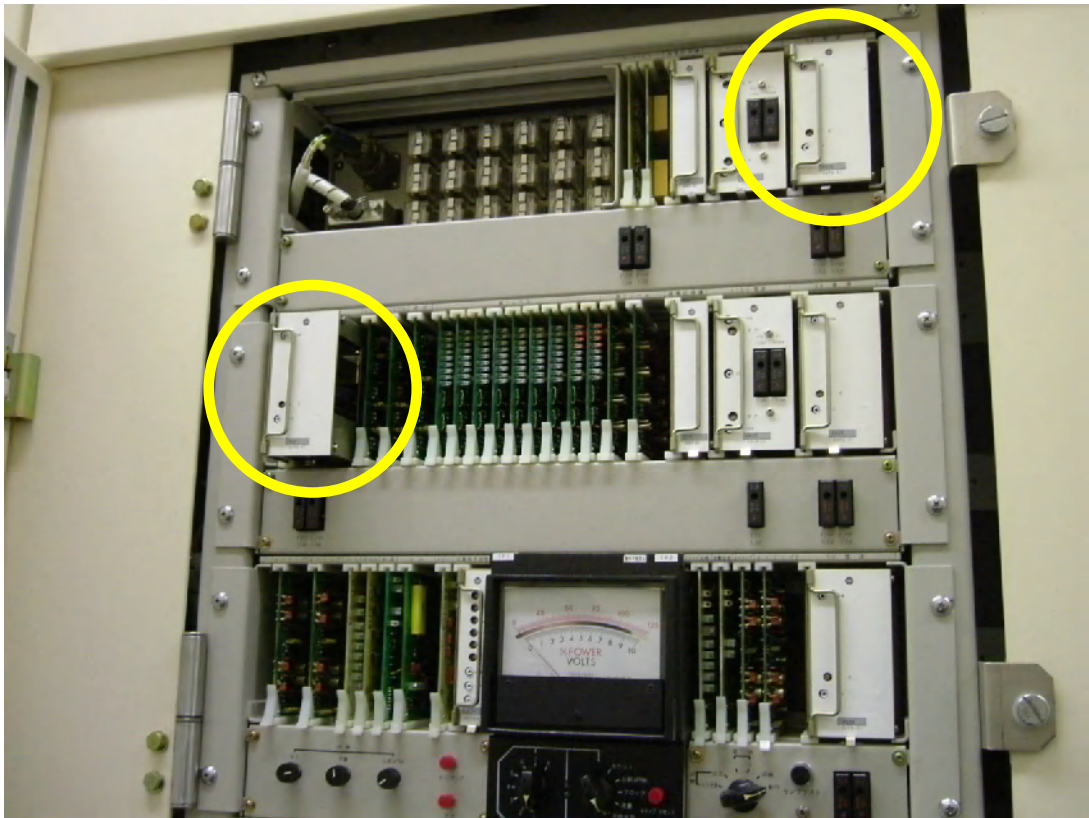
区分：その他

号機	4号機	
件名	制御盤の電源装置の位置ずれについて	
不適合の概要	<p>(事象概要)</p> <p>定期検査中の4号機において、本日、中央制御室内にある平均出力領域モニタ^{*1}の制御盤内部を点検していたところ、当該モニタに関する電源装置の1つ(カセット式：高さ約11cm、幅約6cm、奥行き約13cm)が、正規の位置から取り出し方向に数cmずれていることを確認しました。</p> <p>また、制御棒引抜監視装置^{*2}の制御盤内部も点検したところ、同様に2つの電源装置(カセット式：高さ約11cm、幅約6cm、奥行き約13cm)が、正規の位置から取り出し方向に数cmずれていることを確認しました。</p> <p>(事象の影響)</p> <p>当該電源装置は、制御盤のランプ表示等に使用しているものであり、平均出力領域モニタおよび制御棒引抜監視装置の機能に問題はなく、原子炉の安全性に影響を及ぼすものではありません。また、中越沖地震による原子炉自動停止以降、平均出力領域モニタおよび制御棒引抜監視装置に対する機能の要求はありません。</p> <p>その後、他号機の制御盤について点検した結果、同様の事象が発生していないことを確認しました。</p> <p>また、当該電源装置を正規の位置に戻し、電源装置が正常に作動することを確認しました。</p> <p>*1 平均出力領域モニタ 原子炉内の中性子量を計測する装置の一つで、原子炉の通常運転中に原子炉出力状態を測定する。</p> <p>*2 制御棒引抜監視装置 原子炉出力が30%以上ある状態において、制御棒の引き抜き時に使用するインターロックの一つであり、必要な条件が満たされない場合には制御棒が引き抜けないようにする装置。</p>	
安全上の重要度 / 損傷の程度	<p><安全上の重要度></p> <p>安全上重要な機器等 / その他設備</p>	<p><損傷の程度></p> <p>法令報告 法令報告不要 調査・検討中</p>
対応状況	<p>今後、中越沖地震による影響も含めて位置ずれした原因について調査を行います。</p>	

平均出力領域モニタ制御盤内部



制御棒引抜監視装置制御盤内部



丸印はズレ確認箇所